

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	ガンバ体操クラブ児童発達支援・放課後等デイサービス平城山教室		
○保護者評価実施期間	R8年 3月 10日		R8年 3月 27日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 5
○従業者評価実施期間	R8年 3月 10日		R8年 3月 27日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	R8年 4月 1日		

## ○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	療育形態類型Ⅱの体操に特化したプログラムを専門的に実施している。	プログラム内容のマンネリ化を防ぐ為、毎週カリキュラムは変更刷新している。	競争意識の意義付けと、それに伴う高揚感、達成感取得のためのプログラム強化
2	身体能力の向上のみならず、バランス感覚や集中力注意力も高められる。	体操療育集中時間が45分なので、次々と目標種目の設定を行い中弛みない様にしている。	注意力、集中力の持続性を高めるとともに、より具体的な注意喚起に努める。
3	体幹の安定を図る事で指先の巧緻性も高め、文字表出の筆圧や滑舌、発音も改善される。	フリータイムの際のコミュニケーション練習や、児童間の関わりへの支援。	自由時間に於ける遊具利用や、お絵描きでの指導支援を行う。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	限られた時間内で集団療育の為、園を早退する必要がある。	可能な限り園や保護者の協力が不可欠。	小学生と一緒に可能な場合は、放課後デイへの参加。
2	小学生と一緒にいる場合、体の大きさやカリキュラムを考慮して行う必要がある。	職員の配置とグループ分け	段階別、グループ分けにより参加できる様工夫をする。
3			